給食だより 7月

令和6年7月19日
志免町立志免中央小学校
栄養教諭 國崎 陽子

いよいよ夏休みがはじまります。
夏休みを元気に楽しく過ごすためにも早寝・早起き・朝ごはん
で、生活のリズムをくずさないようにしましょう。
夏バテしないように、食事から栄養をしっかりとって、疲れを
ためないように工夫しましょう。

夏バテしない食生活を!

夏バテを防ぐ4つのポイント

★ 朝・昼・夕の3食を
きちんと食べる

特に朝ごはんをしっかりと食べましょう。

★ 旬の野菜や果物を食べる

ビタミンやミネラルが豊富に含まれています。

★ 冷たいものをとりすぎない

胃腸が冷えて食欲が落ちてしまいます。

★ おやつをダラダラ食べない

時間と量を考えましょう。

疲れを回復するには？

食べたものをエネルギーに変えるのに必要な「ビタミンB1」をとりましょう。

ビタミンB1を多く含む食品例

豚肉 玄米・胚芽米 ぬか漬 うなぎ 豆類

すっぱい食べものも、疲れをとるのに効果的です。

夏休みも野菜をしっかりとりましょう

夏休みの間は、野菜の摂取量が不足しがちです。

おいしい夏野菜の旬です。

夏野菜を使った料理を、食事に取り入れてみましょう。

いつものみそ汁や、野菜炒めなどにも夏野菜をたっぷり使ってみませんか？

夏野菜の特徴を見てみよう！

トマト

赤い色素「リコピン」にも体によいはたらきがあります。

なす

紫色の皮に含まれる「ナスニン」という色素も病気を予防する働きがあります。

オクラ

オクラのネバネバには、おなかの調子をととのえてくれるはたらきがあります。

えだまめ

大豆になる前の若い豆です。栄養価の高い野菜です。

つくって みませんか？

【材料】 12枚分

ぎょうざの皮	12枚
なす	1本
ズッキーニ	1本
ミニトマト	12個
ウィンナー	2本
とろけるチーズ	120g
塩	適量
オリーブオイル	大さじ1
ケチャップ	大さじ4

※ウィンナーをハム、ベーコン、ツナなどにかえてもおいしいです。

『夏野菜のひとくちピザ』

【作り方】

- ① なす、ズッキーニをうすくスライスし、ボウルに入れ、塩を振りしばらくおく。水分が出たらペーパーで吸い取り、オリーブオイルを加え絡める。
- ② ミニトマトは1/2に切り、ウィンナーは約5ミリの輪切りにする。
- ③ りょうざの皮を並べ、ケチャップを塗り、チーズの2/3をのせる。
- ④ ③の上に①をのせ、ウィンナー、ミニトマトをさらにのせて、残りのチーズをのせる。
- ⑤ オーブントースターで色がつくまで、約5分焼く。できあがり。

ピーマン、オクラ、枝豆、コーンなどいろいろな夏野菜でつくってみてもいいですね。